

一般社団法人山口県医師会平成28年度第20回理事会

平成29年1月5日(木) 午後5時～午後5時46分

河村会長、吉本・濱本副会長、林専務理事、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中常任理事、白澤・香田・中村・清水・船津・前川・山下理事、藤野・篠原・岡田監事

議決事項

1 平成29年度山口県医師会代議員会について

平成29年度の臨時代議員会を平成29年4月20日、定例代議員会を平成29年6月15日に開催することが決定した。

狭義事項

1 平成29年度予算編成の基本方針・日程について

国及び山口県の情勢を踏まえた基本方針と日程の協議を行った。

2 平成29年度新規事業について

山口県等からの補助金についての情報収集に努め、本会新規事業について各パートで検討を行い、次回理事会で協議することが決定した。

3 第2回郡市医師会長会議について

2月16日開催予定の会長会議における日程及び提出議題について協議を行った。

4 第12回医療関係団体新年互礼会について

1月7日(土)に開催する互礼会の出席者が確定し、当日の次第及び役職員の担当等について協議を行った。

報告事項

1 第5回認知症サポート医養成研修会(12月10・11日)

福岡市において開催され、「診断・治療の知識」等の講演、グループワーク及び質疑応答が行われた。(前川)

2 医事案件調査専門委員会(12月22日)

病院4件の事案について審議を行った。(林)

3 献血推進及び薬物乱用防止ポスター・作文表彰式(12月22日)

献血推進ポスター・作文の部及び薬物乱用防止ポスター・標語の部において、それぞれ最優秀1点、優秀2点、佳作3点の表彰が行われ、献血推進協議会長として表彰状の授与を行った。(河村)

4 第7回ドクターヘリ運航調整委員会（12月22日）

新しい動きとして、ドクターヘリが事故現場に駆けつける時間を大幅に短縮することで、救命率の向上につなげる「救急自動通報システム」(D-Call NET) の試験運用が平成27年11月30日より開始されたとの報告があった。山口県においては未定。引き続き、平成27年度ドクターヘリ運航実績、中国5県ドクターヘリ広域連携の出勤実績等について報告が行われた。(弘山)

5 山口県在宅医療推進協議会（12月22日）

本県は、高齢人口10万人当たりの訪問診療実施機関数は全国と同程度(全国70.6、山口県73.0)であるが、訪問診療実施件数は低調(全国3,249件、山口県2,264件)であることを踏まえ、訪問診療実施件数の増加に向けた具体的対応策について協議した。(河村)

6 広報委員会（1月5日）

会報主要記事掲載予定(2~4月号)、女性医師部会座談会、来年度の県民公開講座等について協議した。(今村)

7 会員の入退会異動

入会2件、退会6件、異動8件。(1月1日現在会員数:1号1,288名、2号870名、3号417名、合計2,575名)